

# 深社協だより

## 高齢者を支える地域の支え合いの体制づくりを推進するために！ —生活支援コーディネーター配置事業を実施します—

平成27年4月の介護保険制度改正により、新たに設けられた地域支援事業の一つとして、「生活支援コーディネーター」事業が始まりました。

深浦町では、町社協が町からの委託事業として実施することになりました。

この事業は、多様な主体による多様なサービスの提供体制を構築し、高齢者を支える地域の支え合いの体制づくりを推進するため、生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、元気な高齢者が生活支援等サービスの提供の担い手として参画する体制の構築に向けたコーディネーター機能を果たすことを目的としています。

### \*生活支援コーディネーターの目的・役割

① コーディネーターの設置目的  
関係者のネットワークや既存の取組・組織等を活用しながら、コーディネーター業務を実施することにより、地域における生活支援・介護予防サービスの

提供体制の整備に向けた取り組みを推進することを目的とする。

- ② コーディネーターの役割等
- ・生活支援の担い手の養成、サービス開発
- ・関係者のネットワーク化
- ・ニーズとサービスのマッチング

### \*協議体の設置

#### ① 協議体の設置目的

定期的な情報の共有・連携強化の場として設置することにより、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による資源開発等を推進することを目的とする。

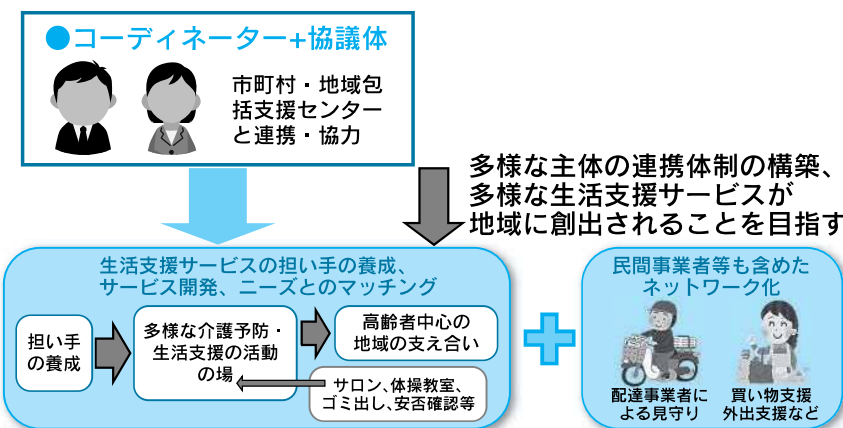
#### ② 協議体の役割等

- ・コーディネーターの組織的な補完
- ・地域ニーズの把握
- ・情報の見える化の推進
- ・企画、立案、方針策定
- ・地域づくりにおける意識の統一を図る場
- ・情報交換、地域課題への問題提起

#### ③ 協議体の構成団体等

- ・行政機関（市町村、地域包括支援センター等）

- ・コーディネーター
  - ・地域関係者（NPO、社会福祉法人、社協、地縁組織、協同組合、民間企業、ボランティア団体、シルバー人材センター等）
  - ・その他必要に応じ参画者を募る。
- 事業の具現化に伴い、再度お知らせします。



# 平成27年度 事業計画及び予算

## 重点目標・実施事業

### 基本方針

深浦町社会福祉協議会は、旧深浦町・岩崎村社会福祉協議会が合併してから、本年度10周年を迎えました。この間、町社協の理解を深めるための広報の充実や、生きがい活動支援事業の全地区での実施等地域福祉の向上に努めてまいりました。特に、平成24年度には、関係各位のご意見をいただきながら、「第1次深浦町地域福祉活動計画」を策定し、平成25年度からの実施計画を定めることができました。しかし、人口の減少、少子高齢化の進行は著しく、住民の生活課題やニーズが増加してきているのが現状です。本年、第1次深浦町地域福祉活動計画が中間年にあたることから、町の現状を改めて認識し、計画の見直しや評価を行うとともに、助け合いと支え合いの住民参加によるよりよい地域づくりを目指すために、小地域福祉活動モデル事業の実施地区を増やし、「自分たちの町は自分たちの手で作り上げていこう」という機運を高めていく所存です。

また、介護保険制度の改正や生活困窮者自立支援事業などの新たな事業についても、町社協としての立場から町や関係機関と連携しながら積極的に推進し、深浦町の地域福祉の向上に取り組んでいきます。

### 基本理念

「住民が支え合い、だれもがその人らしく  
健やかで安心して暮らせる福祉社会の実現」

### 基本目標

1. 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進
2. 地域福祉サービスの推進

3. 福祉教育・ボランティア活動の推進
4. 福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実
5. 町社協基盤の充実強化

1. 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

- ① 地域住民の主体的福祉活動の推進

- ほんのぼのコミュニティ21推進事業の実施
- 福祉安心電話の設置運営
- 小地域福祉活動実践モデル地区の指定

- ② 当事者の社会参加の促進

- 買物等支援事業の検討
- いきいき交流会の開催（共同募金受配事業）
- シルバーバンク事業の運営
- 福祉団体等への活動支援
- ③ 福祉課題の把握
- 地域座談会等の開催
- 地域福祉や介護保険等に関する情報の収集

2. 地域福祉サービスの推進

- ① 介護保険事業等の運営

- 介護保険事業の運営
- 訪問介護（介護予防）事業の実施
- 訪問入浴介護（介護予防）事業の実施
- 居宅介護支援事業の実施
- 介護認定調査の受託

- 介護予防支援業務の受託
- 障害福祉サービス事業の運営
- 居宅介護・重度訪問介護事業の実施
- 行動援護事業の実施
- 相談支援事業の実施
- 同行援護・移動支援事業の実施
- 重度障害者訪問入浴介護事業の実施
- 要支援者等外出支援事業の実施

- ② 地域福祉活動の推進

- 生きがい活動支援事業の実施
- 食の自立支援事業の実施
- 高齢者等の生活支援事業の実施
- 介護保険事業等制度外サービス等の実施
- 生活支援コーディネートによる多様な主体の参加による協議体の設置

3. 福祉教育・ボランティア活動の推進

- ① 福祉意識の高揚と人づくり

### 平成27年度 深浦町社会福祉協議会 資金収支予算書

<法人全体> (単位：千円)

勘 定 科 目		予算額		
事業活動による収支	収 入	会費収入	2,892	
		寄附金収入	290	
		経常経費補助金収入	20,905	
		受託金収入	38,039	
		貸付事業収入	520	
		事業収入	14,054	
		介護保険事業収入	25,932	
		障害福祉サービス等事業収入	2,448	
		受取利息配当金収入	11	
		その他の収入	500	
		事業活動収入計	105,591	
		支 出	人件費支出	56,908
			事業費支出	30,959
			事務費支出	11,497
貸付事業支出	600			
共同募金配分事業費	940			
分担金支出	947			
助成金支出	885			
支払利息支出	55			
事業活動支出計	102,791			
事業活動資金収支差額	2,800			
施設整備等による収支	収 入	施設整備等収入計	0	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	532	
	支 出	施設整備等支出計	532	
施設整備等資金収支差額	△532			
その他の活動による収支	収 入	事業区分間繰入金収入	382	
		サービス区分間繰入金収入	5,591	
		その他の活動収入計	5,973	
	支 出	積立資産支出	2,540	
		事業区分間繰入金支出	382	
		サービス区分間繰入金支出	5,591	
		その他の活動支出計	8,513	
その他の活動資金収支差額	△2,540			
予備費	100			
当期資金収支差額	△372			
前期末支払資金残高	37,986			
当期末支払資金残高	37,614			

- 社会福祉大会の開催（共同募金受配事業）
- 介護員養成研修等実習受け入れ
- ②福祉教育の推進
- ボランティア活動推進校の指定（共同募金受配事業）
- 高校生ボランティアスクールの実施
- 高齢者疑似体験・車いす体験事業の実施
- 福祉の作文集の発行（共同募金受配事業）
- ③ボランティア活動の推進
- ボランティアセンター事業の実施（共同募金受配事業）
- 災害ボランティアネットワークの構築

4. 福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実
- ①福祉情報の提供
  - 社協だよりの発行（共同募金受配事業）
  - 社協ホームページの運用
  - 第1次深浦町地域福祉活動計画の周知
  - ②相談体制の確立
  - 心配ごと相談事業の実施
  - 福祉サービス苦情解決第三者委員会の設置
  - ③生活支援体制の確立
  - たすけあい資金貸付事業の実施
  - 生活福祉資金貸付事業の実施
  - 権利擁護事業の推進（成年

5. 町社協基盤の充実強化
- ①町社協組織の強化
  - 理事会・評議員会の充実
  - 評議員会の開催
  - 監査会の開催
  - 正副会長会議の開催
  - 総務・事業委員会の開催
  - 地区分会の組織と活動強化
  - 分会長会議の開催
  - 地区分会の組織体制の強化
  - 職員体制の強化
  - 職員の処遇安定

- 福祉専門職としての資質向上
- 職員の資質向上
- 役員研修会の実施
- ③財政基盤の整備
- 会費制度の理解と加入促進
- 公費助成の確保
- 収益事業による自主財源の確保
- 共同募金運動への協力
- 基金・積立金の運用
- 各種助成制度等の活用
- ④その他
- つがる西北五社会福祉協議会事務局長連絡会への参加

# 平成26年度 事業報告及び決算

## 1. 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

### ① 地域住民の主体的福祉活動の推進

- ほんのぼのコミュニティ21推進事業の実施

協力員数 120名  
対象世帯数 163世帯

- 福祉安心電話の設置運営  
設置台数54台

- 小地域福祉活動モデル地区指定

岡町町内会、岩崎下地区の2地区を指定

### ② 当事者の社会参加の推進

- 買物等支援事業の検討(町関係機関との協議)

- いきいき交流会の開催(共同募金受配事業)

- シルバーバンク事業の運営  
1件

- 福祉団体等への活動支援

・ 深浦町老人クラブ連合会事務局

- ・ 深浦町心の福祉会(身体障害者福祉会) 事務局

- ・ 深浦町白百合福祉会(母子寡婦福祉会) 事務局

- ・ 青森県共同募金会深浦町共同募金委員会事務局

- ・ 西郡老人クラブ連合会事務局

## 2. 地域福祉サービスの推進

### ① 介護保険事業等の運営

- 介護保険事業の運営

訪問介護事業の実施  
延べ利用者数 331名  
延べ訪問回数3,789回

- ・ 介護予防訪問介護事業の実施

延べ利用者数 179名  
延べ訪問回数929回

- ・ 訪問入浴介護事業の実施

延べ利用者数 44名  
延べ訪問回数119回

- ・ 居宅介護支援事業の実施

支援件数688件  
介護認定調査の受託  
調査件数83件

- ・ 介護予防支援業務の受託  
支援計画作成136件
- 障害福祉サービス事業の運営

- ・ 居宅介護・重度訪問介護事業の実施

延べ利用者数 57名  
延べ訪問回数636回

- ・ 同行援護・移動支援事業の実施

延べ利用者数4名  
延べ利用回数4回

- ・ 特定・障害者(児)相談事業の実施

- 要支援者等外出支援事業の実施

延べ利用件数259件  
相談支援件数57件

- ② 地域福祉活動の推進
- 生きがい活動支援事業の実施

延べ 1,552回開催  
延べ13,429名参加

- 食の自立支援事業の実施

延べ918件利用

## 3. 福祉教育・ボランティア活動の推進

- ① 福祉意識の高揚と人づくり  
● 第10回深浦町社会福祉大会

- の開催(共同募金受配事業)  
参加者約200名  
表彰者 個人5名  
● 介護員養成研修等実習受入  
1名の実習受入

### ② 福祉教育の推進

- ボランティア活動推進校の指定(共同募金受配事業)

- ・ 深浦小学校、修道小学校、いわさき小学校、深浦中学校、大戸瀬中学校、岩崎中学校 計6校指定

- 高校生ボランティアスクールの実施

- 3事業29名参加

- 高齢者疑似体験・車いす体験事業の実施

- 2校44名参加

- 福祉の作文集の発行(共同募金受配事業)

- 350部発行

### ③ ボランティア活動の推進

- ボランティアセンター事業の実施(共同募金受配事業)

登録者 団体3団体  
個人12名

- 災害ボランティアネットワークの構築

## 4. 福祉情報の提供・総合相

# 平成26年度 深浦町社会福祉協議会会計 決算状況

資金収支計算書

(単位:円)

動 定 科 目	決算額
会費収入	2,837,400
寄附金収入	291,395
経常経費補助金収入	23,589,000
受託金収入	34,681,790
貸付事業等収入	465,000
事業収入	13,723,124
介護保険事業収入	26,606,334
障害福祉サービス等事業収入	2,485,310
受取利息配当金収入	18,766
その他の収入	508,638
事業活動収入計	105,206,757
人件費支出	56,390,488
事業費支出	30,391,365
事務費支出	9,060,727
貸付事業支出	500,000
共同募金配分金事業費	990,000
分担金支出	898,000
助成金支出	679,320
支払利息支出	54,600
事業活動支出計	98,964,500
事業活動資金収支差額	6,242,257
収入	
施設整備等寄附金収入	5,022,000
施設整備等収入計	5,022,000
固定資産取得支出	6,038,742
ファイナンス・リース債務の返済支出	531,300
施設整備等支出計	6,570,042
施設整備等資金収支差額	△1,548,042
積立資産取崩収入	165,334
事業区分間繰入金収入	104,653
サービス区分間繰入金収入	4,883,308
その他の活動収入計	5,153,295
積立資産支出	2,420,672
事業区分間繰入金支出	104,653
サービス区分間繰入金支出	4,883,308
その他の活動による支出	193,764
その他の活動支出計	7,602,397
その他の活動資金収支差額	△2,449,102
予備費支出	0
当期資金収支差額合計	2,245,113
前期末支払資金残高	37,681,547
当期末支払資金残高	39,926,660

事業活動収支計算書

(単位:円)

動 定 科 目	決算額
会費収益	2,837,400
寄附金収益	291,395
経常経費補助金収益	23,589,000
受託金収益	34,681,790
事業収益	13,723,124
介護保険事業収益	26,606,334
障害福祉サービス等事業収益	2,485,310
その他の収益	400
サービス活動収益計	104,214,753
人件費	59,639,072
事務費	30,402,313
事業費	9,060,727
共同募金配分事業費	990,000
分担金費用	898,000
助成金費用	679,320
減価償却費	2,376,620
国庫補助金等特別積立金取崩額	△510,000
サービス活動費用計	103,536,502
サービス活動増減差額	678,701
受取利息配当金収益	18,766
その他のサービス活動外収益	508,238
サービス活動外収益計	527,004
支払利息	54,600
サービス活動外支出計	54,600
サービス活動外増減差額	472,404
経常増減差額	1,151,105
施設整備等寄附金収益	5,022,000
事業区分間繰入金収益	104,653
サービス区分間繰入金収益	4,883,308
特別収益計	10,009,961
固定資産売却損・処分損	2
事業区分間繰入金費用	104,653
サービス区分間繰入金費用	4,883,308
特別費用計	4,987,963
特別増減差額	5,021,998
当期活動増減差額	6,173,103
前期繰越活動増減差額	33,037,881
当期末繰越活動増減差額	39,210,984
次期繰越活動増減差額	39,210,984

貸借対照表

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	45,838,820	流動負債	5,739,364
現金預金	38,286,541	事業未払金	5,634,619
事業未収金	6,981,707	その他の未収金	71,120
未収補助金	65,000	職員預り金	33,625
商品・製品	172,796	固定負債	40,991,311
前払金	332,776	リース債務	1,794,975
固定資産	89,032,499	退職給付引当金	39,196,336
基本財産	2,000,000	負債の部合計	46,730,675
その他の固定資産	87,032,499	純 資 産 の 部	
車輛運搬具	7,339,202	基本金	2,000,000
器具及び備品	442,005	元入金	500,000
有形リース資産	1,861,020	国庫補助金等特別積立金	654,166
ソフトウェア	764,640	その他の積立金	45,775,494
長期貸付金	746,000	備品等購入積立金	9,147,409
退職給付引当資産	34,730,668	財政調整資金積立金	20,368,085
財政調整資金積立金	20,368,085	福祉基金積立金	11,000,000
備品等購入積立預金	9,147,409	たすけあい資金積立金	5,260,000
福祉基金積立預金	11,000,000	次期繰越活動収支差額	39,210,984
預託金	133,470	(うち当期活動増減差額)	6,173,103
販売収益事業元入金	500,000	純資産の部合計	88,140,644
資産の部合計	134,871,319	負債及び純資産の部合計	134,871,319

## 談・生活支援機能の充実

### ① 福祉情報の提供

- 社協だよりの発行（共同募金受配事業）
- 6回発行
- 社協ホームページの開設

- 第1次深浦町地域福祉活動計画の周知
- ホームページに掲載

### ② 相談体制の確立

- 心配ごと相談事業の実施
- 取扱件数59件

## 福祉サービス苦情解決第三者委員会

### 生活支援体制の確立

- たすけあい資金貸付事業の実施
- 5件 500千円
- 生活福祉資金貸付事業の実施

- 申込相談、償還指導
- 権利擁護事業の推進（成年後見制度利用支援、日常生活自立支援事業）

### ① 町社協組織の強化

- 理事会・評議員会の充実
- 理事会 5回

### 5. 町社協基盤の充実強化

- 日常生生活自立支援事業の実施
- 支援員 3名
- 利用者 4名
- 法人後見事業の実施
- 受任者 2名
- 権利擁護事業に関する研修会への参加

### 評議員会 4回

### 監査会 2回

### 正副会長会議 1回

### 地区分会の組織と活動強化

### 分会長会議 3回

### フィットネスプラザゆとりの管理

### 延べ利用者数 36,520名

### ② 職員体制の強化

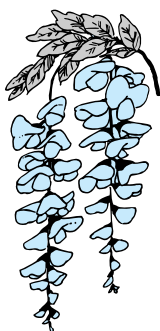
- 職員の処遇安定
- 福祉専門職としての資質向上

### ③ 財政基盤の整備

- 会費制度の理解と加入促進
- 公費助成の確保
- 収益事業による自主財源の確保

- 共同募金運動への協力
- 基金・積立金の運用
- 各種助成制度等の活用

- その他
- つがる西北五社会福祉協議会事務局長連絡会への参加





年5回開催された理事会

♡

**写真に見る  
一年間のあゆみ  
(平成26年度)**



分会長会議での意見交換会



年4回開催された評議員会



保育園児の見事なフラフープさばきに大きな拍手  
(いきいき交流会)



深浦町ボランティアセンター  
高校生ボランティアスクール 花いっぱい運動



ありがとうございます！赤い羽根共同募金 街頭募金



高校生ボランティアスクール  
はまなす荘まつりボランティア



町社会福祉大会で福祉作文を発表してくれました



町の社会福祉関係者が一堂に集い町社会福祉大会を開催



明るい笑顔で元気よく！  
(いきいき交流会)



年間を通じて活発に活動する老人クラブの皆さん  
(町老連グラウンドゴルフ大会)



ほのぼのの交流事業について研修を深め合う



会場いっぱいにつめかけた町老連演芸大会



24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティ委員会から「訪問入浴車」が贈呈されました！



脳を活性化して若返る！生きがい活動支援事業

# 地域や高齢者のために！ ボランティア活動に汗して

## ー町内6ボランティア推進校の活動記録からー

平成26年度の町内6校のボランティア推進校の活動内容をご紹介します。

・各校の活動状況一覧

(平成26年度において実施した行事)

実施行事名	実施校	実施行事名	実施校
各種募金活動	6	卒業記念書道	1
体育祭・運動会・文化祭・学習発表会	5	国際交流学習	1
リサイクル活動・車椅子寄贈	4	命のおはなし	1
海浜(海岸)清掃	4	学校だより発行	1
各福祉施設・町施設訪問・体験学習	4	地域ボランティアによる読み聞かせ活動	1
人権啓発のための花植え付け	3	スクールコンサート	1
環境美化清掃	2	十二湖自然観察	1
あいさつ運動	2	心を育む教育講演会	1
年賀状	2	北前太鼓同好会による祭りやイベントの参加	1
福祉作文	2	職場体験学習の発表	1
サケ・マス・ヤマメ稚魚放流	2	つ西北五生徒交流会への参加	1
チャリティーバザーの実施	2		

(感想・意見等)

- ・今年度は老人ホームへの訪問がインフルエンザ流行のため実施できなかった。新年度は時期を早め、ボランティア委員会や各学年での交流会を予定している。
- ・来年度も老人ホームへの車椅子の寄贈を継続していきたいと考えている。そのためにも、空き缶・プルタブ回収に取り組んで7年目になるが、今後も地域や保護者の協力も得て、回収に力を入れていきたい。
- ・体育委員会では、ご招待した地域のグループホームの高齢者の方に観覧していただきました。また、高齢者の方を対象とした特別来賓競争「宝さがし」でも楽しんでいただきました。
- ・交流活動の一環(大中祭の宣伝活動)として、修道小学校と介護老人保健施設(しらかみのさと)においてヨサコイソーランを披露した際は、施設内の高齢者の方々に大変好評で来年度の実施も要望されました。
- ・大中祭では、高齢者を含めた地域の方々の来校が年々増えてきているように思われ、「食券無料配布」等も喜ばれています。年賀状(返事)が送付されたりしているので、今後も継続を考えています。
- ・学校行事では、運動会・学習発表会への祖父母・老人クラブへの招待等、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に楽しむことができました。また、4年生では老人介護施設訪問・高齢者疑似体験等により、社会的弱者への理解も深まった。また、今年度は新たな試みとして、「通学路清掃奉仕活動」では、通学路やバス停で近所の保護者や祖父母にも協力していただき、奉仕の心を少しでも育てることができたと考える。
- ・次年度は、お年寄りや地域の方々との交流を設けながら、一層地域の人・自然への愛着を深める活動を行いたい。
- ・町社協からは、高齢者疑似体験等で職員を派遣していただき、また、ボランティア予算を配分していただいたことに感謝申し上げます。
- ・学力を身につけることも大切ですが、ボランティア活動やふれあい体験を通して、実体験から学びも、とても有意義なものと考えます。
- ・町社協からのお力添えもいただき、充実した内容を実施できました。深く感謝申し上げます。

いわさき小学校



白寿の郷訪問で入所者と楽しく交流

深浦中学校



深中祭で地域の皆様をご招待



**「福祉のまちづくりモデル事業」  
2年目は広戸地区を加え  
3地区でスタート!**

昨年度、岩崎下地区と岡町町内会の2地区でスタートした「小地域福祉活動実践モデル事業」ですが、平成27年度は継続の2地区に、広戸地区（工藤正和会長）を加えた3地区でスタートすることになりました。

この事業は、平成24年度に策定した「深浦町地域福祉活動計画」に基づき、ともに支え合い、助け合う地域づくりの構築を目指すために、住民自らが参加し、課題解決のために取り組む事業となっております。

活動内容については、随時紹介していきます。

※写真は平成26年度の活動の一部です。



岩崎下地区の除雪ボランティア



岡町町内会のウォーキング交流

**新しいサービスが始まりました**

**「ふれあい支援（保険外サービス）事業」**

町社協では、従来の介護保険事業や障害福祉サービスでは対応できない利用者のニーズに柔軟に対応するため、「ふれあい支援事業」を4月からスタートしています。

介護サービスで対応できない病院内等の受診介助や、日常生活の場以外の掃除するなど、居宅サービス計画に位置付けることにより利用できるようになります。

す。（内容は要相談）

利用料金は30分まで500円、以後30分ごとに500円となります。

詳しくは町社協までお問い合わせください。



**生きがい活動支援事業に  
ぜひご参加を!**

**スタンプカードを始めます**

各地区の集会施設において実施している生きがい活動支援事業で、6月からスタンプカードを始めます。

たくさん参加して、スタンプが貯まると素敵な景品と交換できます。

この機会にぜひ参加してみたいかがでしょうか。



**ホームページ開設のお知らせ**

深浦町社会福祉協議会のホームページを開設しました。

当ホームページでは、協議会の事業内容やお知らせを随時更新し、案内していきます。

<http://www.fukaura-shakyo.com>



# 深浦町社会福祉協議会 会費納入のお願い

今年もまた、町民（会員）のみなさまに会費をお願いする時期になりました。  
町社協の年会費は一世帯800円です。

各地区の分会長、分会委員の方々がお願いに伺いますので、ご協力をお願いいたします。

また、町内の企業の方々をお願いしております賛助会費、町内の社会福祉法人等をお願いしております特別会費につきましても、今年度も改めて協力依頼をする予定ですので、よろしくお願いいたします。

会費等についてのお問い合わせは、深浦町社会福祉協議会までお願いします。

## 善意の窓

- 美照流若葉会 3,000円
- 深浦工匠会 30,000円

《敬称省略・順不同》

(平成27年3月19日～平成27年5月15日)

ご芳志、誠にありがとうございました。皆様方からいただいた寄附金は、町社協事業や運営のために、幅広く有効に利用させていただいています。

 社会福祉法人 深浦町社会福祉協議会

〒038-2324  
深浦町大字深浦字中沢34-1  
深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」内  
TEL 0173-74-3111  
FAX 0173-74-4488

深浦町社会福祉協議会職員一覧

番号	職名	氏名
1	事務局長	工藤 清典
2	参事	熊谷 義博
3	次長心得	黒滝 吉人
4	係長	工藤 泰誠
5	主査	上田 ひろみ
6	主任	島川 ひとみ
7	介護支援専門員	西崎 智美
8	主任	秋元 和恵
9	訪問介護事業	脇川 美智代
10		小沢 さとみ
11		岩谷 靖子
12		神馬 友樹
13		岩谷 有希恵
14	支援助員	小山内 いさ子
15		柳生 柳子
16		田浦 恵美子
17		佐藤 千代子
18		福澤 裕美子
19		佐藤 美喜子
20		舩谷 優香
21		五十嵐 政子
22		鹿内 梨夏
23	ゆとり 受付	板谷 礼子

町社協では、非常勤職員も含め23名のスタッフで事業に取り

### 深浦町社協職員を紹介

組み、頑張っていますので、今年度もよろしくお願いいたします。